

## 平成 21 年度 西宮市立中央病院改革プラン評価委員会 評価報告書

西宮市立中央病院  
改革プラン評価委員会

当委員会は、事務局から提示された資料と、事務局説明に基づき、西宮市立中央病院改革プランに対する平成 21 年度の点検・評価を実施した。

### ＜全体評価＞

当委員会は、西宮市立中央病院の平成 21 年度における改革プランにかかる各種の取り組みについて、達成度を 100%と自己評価されている項目については、改革プランの目標に対して、達成しているものと評価する。

また、達成度が 100%未満と自己評価されている項目についても、改革プランの目標とスケジュールに照らし、おおむね計画どおりに進捗しているものと評価する。

収支状況については、決算見込の経常損益が改革プランの目標より 5,100 万円損失が拡大している。今後、各種の取り組みが収益の改善に繋がるよう、一層努力されるよう期待する。

なお、評価委員会の委員名簿並びに各項目における評価および提言事項は、次のとおり。

### ＜西宮市立中央病院改革プラン評価委員会委員名簿＞

	区分	役職等	氏名
委員長	有識者	大阪大学大学院教授	楽木 宏実
副委員長	有識者	兵庫医科大学病院主任教授	谷澤 隆邦
委員	医師会	西宮市医師会顧問	竹政 順三郎
委員	公募委員	公募	伊藤 晴康
委員	市行政	総合企画局長	藤田 邦夫
委員	市行政	健康福祉局長	片桐 茂

<各項目における評価および提言事項>

※達成度は、改革プランの最終目標に対する達成度を示す。

中央病院の機能	救急医療に貢献	<b>改革プランの目標</b>		<b>目標に対する達成度と取組</b>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急マニュアルの整備</li> <li>・外科1次救急の拡充</li> <li>・消化器・呼吸器の2次救急の拡充</li> <li>・小児救急輪番制の維持</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成度 100% マニュアルの作成が完了</li> <li>・達成度 50% スタッフ（医師）の確保が未達成</li> <li>・達成度 75% 日曜日・祝日等における2次救急拡充が課題</li> <li>・達成度 100% 現状の救急医療体制を維持</li> </ul>		
		<b>評価等 (特記事項)</b>	<p>外科1次救急の拡充については、年末年始期間における市内の輪番空白日を担当するなど、輪番体制の維持に努めていることがうかがえる。</p> <p>一方で、専攻医の確保が困難であるなど人的な問題が課題である。そのため、外科1次救急の安定的な実施のため、中央病院が単独で拡充や実施を検討するのではなく、西宮市医師会と連携するなどの地域全体で取り組む方策について検討を要望する。</p> <p>2次救急医療体制については、年次的に拡充されていることを評価するとともに、1次・2次の救急輪番体制の維持に協力していることは医師会からも一定の評価を得ている。</p> <p>今後も、医師に過重な負担がかからないように配慮しながら、救急医療を安定的に実施するとともに、拡充を図られたい。</p>			
	高度医療の提供	<b>改革プランの目標</b>		<b>目標に対する達成度と取組</b>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・消化器、呼吸器、内視鏡、糖尿病センターの設置</li> <li>・提供体制の充実</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成度 100% 各項目について目標を達成</li> <li>・達成度 100% 各項目について目標を達成</li> </ul>		
		<b>評価等 (特記事項)</b>	<p>高度医療の提供体制の取り組みについては、おおむね目標を達成しており評価できるが、以下の点を要望する。</p> <p>高度医療を提供する病院として、7:1看護体制の導入の可能性を引き続き検討されたい。</p> <p>院外処方化は、高度医療提供のために推進すべきであると考え、導入の意義等が患者に理解されるよう広報に努められたい。</p> <p>DPC制度については、適切なコーディングが行われていることを継続的に確認されたい。</p>			
	緩和ケアの提供	<b>改革プランの目標</b>		<b>目標に対する達成度と取組</b>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケア病床の整備等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成度 100% 学会認定の取得、緩和病床の設置を達成</li> </ul>		
	<b>評価等 (特記事項)</b>	<p>現在の人的・物的条件の下で、可能な限りの目標が達成されている点を評価する。</p>				
	総合的ヘルスケアへの対応	<b>改革プランの目標</b>		<b>目標に対する達成度と取組</b>		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間ドックの拡充</li> <li>・総合的ヘルスケアの体制の検討</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成度 100% 各項目について目標を達成</li> <li>・達成度 50% 総合的ヘルスケアの充実が今後の課題</li> </ul>		
		<b>評価等 (特記事項)</b>	<p>特に保健所と連携した新型インフルエンザに対する対応は評価する。ただ、困難ではあるが、総合的ヘルスケアへの取り組みを期待する。</p>			

医療環境の向上	地域全体の医療の向上 (院外環境)	<b>改革プランの目標</b>	<b>目標に対する達成度と取組</b>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療連携の充実</li> <li>・県立西宮病院との連携の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成度 50% 訪問件数の増加とデータベース構築が課題</li> <li>・達成度 25% 一定の課題の抽出はできたが、今後、抽出された課題の整理等が必要</li> </ul>
		<b>評価等 (特記事項)</b>	地域医療連携の充実については、体制を整備し、診療所の訪問件数を管理するなど、着実な地域医療連携の推進を評価したい。今後は、現状の訪問活動に加え、地域の診療所の基本データの収集等を行い、より詳細なデータベース化にも取り組まれない。
	院内の医療環境の向上 (院内環境)	<b>改革プランの目標</b>	<b>目標に対する達成度と取組</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 25 年度末までに耐震改修工事に必要な体制を整備</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成度 ー% 設計会社へ工法、工期、費用の調査を依頼し、報告書を受領</li> </ul>	
<b>評価等 (特記事項)</b>		_____	

経営基盤の確立	経営形態・体制	<b>改革プランの目標</b>	<b>目標に対する達成度と取組</b>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報管理の強化と一元化</li> <li>・経営管理体制の強化</li> <li>・人材の活用育成と配置整備</li> <li>・地方独立行政法人化の検討</li> <li>・広報の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成度 50% 職員採用と管理体制構築を達成</li> <li>・達成度 100% 各項目について目標を達成</li> <li>・達成度 50% 評価制度以外の項目については達成</li> <li>・達成度 ー% 移行に向け、短所・長所の把握、移行費用の試算、制度に関する勉強会の実施</li> <li>・達成度 100% 各項目について目標を達成</li> </ul>
		<b>評価等 (特記事項)</b>	<p>経営管理を行うなかで、改革プランで項目に収載されながらも、未達成の項目について、未達成の理由や今後の見込みなどを対外的に説明できるように努められたい。</p> <p>また、市民のニーズを確認するため、年に1度行われている患者アンケートは引き続き、行われたい。</p> <p>経営形態については、国立大学も公立大学法人となり、自立しながら、公的な部分を保つ努力をしている現状がある。中央病院の進むべき方向性としては、地方独立行政法人化を最終目標として黒字化を目指すことが適切であると考えている。</p> <p>これまでの各種の取り組みを広報するにあたり、市民がより理解しやすい資料作成を心がけられたい。</p> <p>なお、評価委員会については、今後も年度末頃に年1回程度開催することが望ましい。</p>

以上